

# 中期経営計画

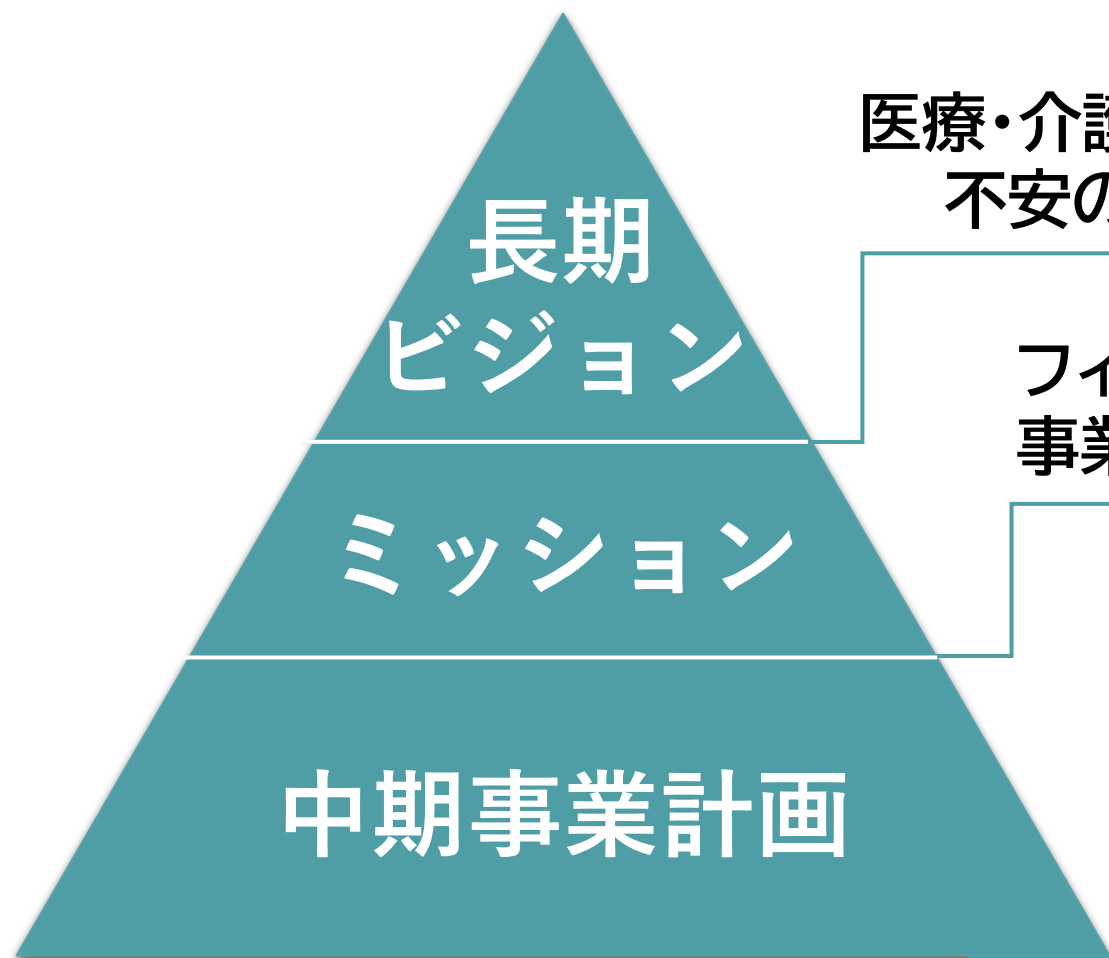


## Vision 2030 Phase I

2021年4月1日

ART Financial Service co.,ltd.  
アート・フィナンシャルサービス株式会社

# 長期ビジョン・ミッション・中長期経営計画の位置付け



医療・介護・障害に係わる全ての人にとって  
不安のない安心な社会を実現させる

フィナンシャルサービスを通じて  
事業者の継続的な成長発展を支援する

Vision2030 PhaseⅢ :長期ビジョンの実現

Vision2030 PhaseⅡ :成長への投資

Vision2030 PhaseⅠ :基盤の強化

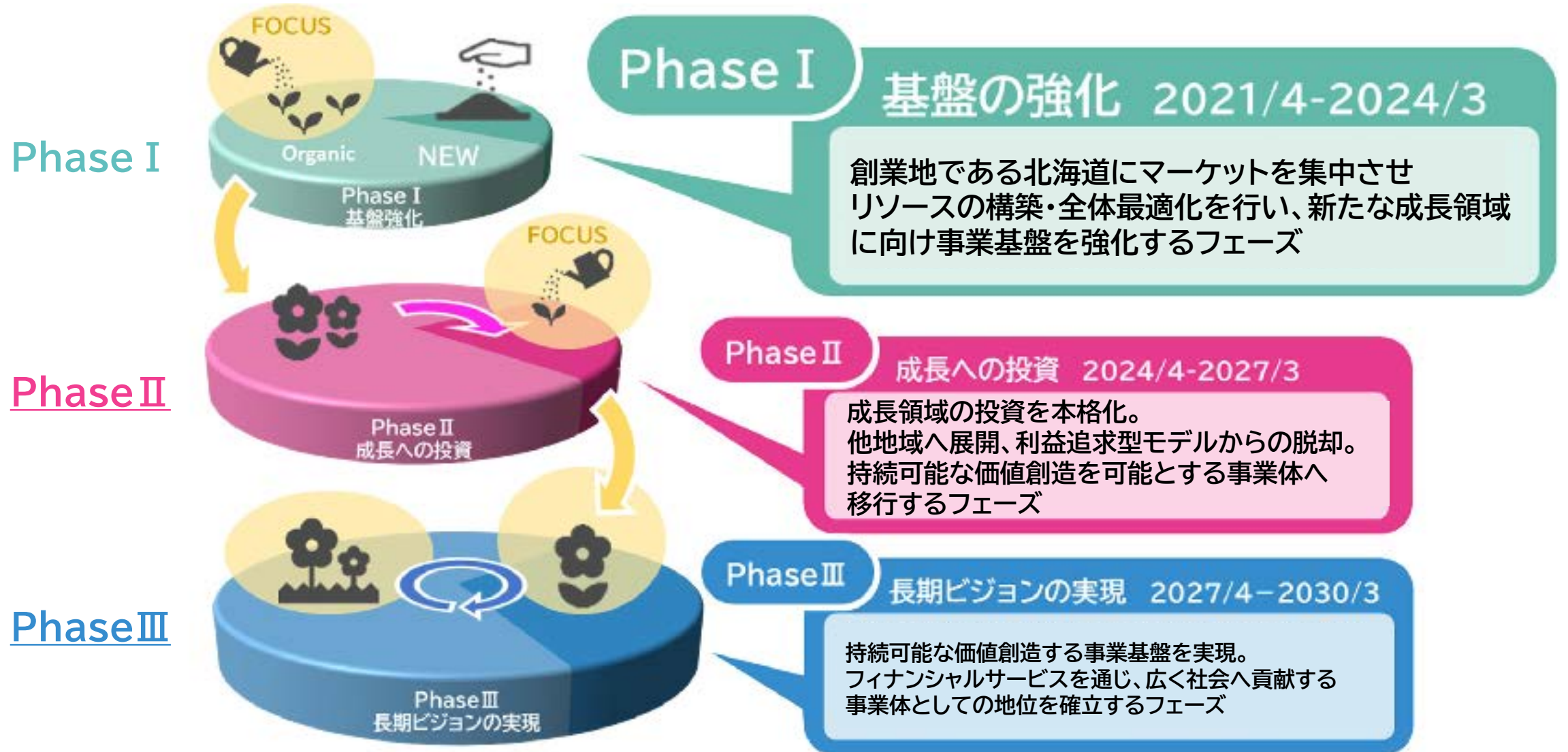


ART Financial Service co.,ltd.

アート・フィナンシャルサービス株式会社

# 長期ビジョン実現に向けた3つのフェーズ

2030年3月までに設定した3つのフェーズのテーマを達成することで長期ビジョンを実現します



# 中期経営計画

## Vision2030Phase I

2021/4-2024/3

1. 基本方針
2. 重要施策
  - (1)経営の視点
  - (2)事業の視点
  - (3)組織の視点
3. 経営目標値
4. 利益分配の基本方針



ART Financial Service co.,Ltd.

アート・フィナンシャルサービス株式会社

# 基本方針

## 経営基盤の強化を推進

### 経営

創業地である北海道にマーケットを集中させ、リソース(ヒト・モノ・カネ)を構築。全体最適化を行い、新たな成長領域に向け経営基盤を強化する。

### 事業

審査体制・与信管理を徹底し、事業の安全性の向上を図る。オペレーションや業務フローの徹底により、再現性のある事業体制を構築する。

### 組織

新規人財の採用・育成を行い、主要機能の強化を図る。長期ビジョンの実現に向けた成長基盤の礎を築く。

# 重要施策:(1)経営の視点

## 基本方針

創業地である北海道にマーケットを集中させ、リソース(ヒト・モノ・カネ)を構築。全体最適化を行い、新たな成長領域に向け経営基盤を強化する。

### 北海道にマーケットを集中

- ・市場を極小化することで、競争との優位性を図る
- ・顧客の管理面の効率化
- ・経営リソースの全体最適化



### リソースの構築

- ・収益を確保すると同時に主に人材面を中心に体制構築を図る



経営基盤の強化する

# 重要施策:(2)事業の視点

## 基本方針

審査体制・与信管理を徹底し、事業の安全性の向上を図る。  
オペレーションや業務フローの徹底により、再現性のある事業体制を構築する。

### 審査体制・与信管理の徹底

- ・貸し倒れリスクを軽減し、同時に事業の安全性を向上させる。
- ・不良債権の回収業務にかかる労力・コストを軽減させる



### オペレーションや業務フローの徹底

- ・スタッフ固有の運用基準から組織としての運用基準へ移行。
- ・業務体制を標準化する。



再現性のある事業体の構築

# 重要施策:(3)組織の視点

## 基本方針

新規人財の採用・育成を行い、主要機能の強化を図る。  
長期ビジョンの実現に向けた成長基盤の礎を築く。

部門(営業・管理)ごとの主要機能の強化を趣旨として  
新規での人財確保・育成を急務とする。



長期ビジョンの実現に向けた成長基盤



# 利益分配の基本方針

利益分配の優先順位は、

①将来の企業成長に向けた投資、②貸倒れ債権の補充、③株主分配、④内部留保とする

将来の企業成長に  
に向けた投資

- ・新規採用、人財育成を急務とし主要機能の強化へ積極投資
- ・売れる仕組みづくりのため、WEBマーケティングへ積極投資

新規  
採用

人財  
育成



主要機能  
強化



マーケ  
ティング



貸倒れ債権の補充

税引き後キャッシュにて未回収債権の補填

株主分配

長期安定の実現

目標:対比10%以上

内部留保

今後の事業展開、投資計画を総合的に考慮し、機動的に検討